

京ヶ峰の四季

第39号

2012年夏号

「京ヶ峰の四季」リニューアル第一弾に合わせ、今回は新しい建物の一部をご紹介します。



「竣工あいさつ」

昭和43年11月に岡崎市羽根町よりこの京ヶ峰の地に移転し、44年の月日が経ちました。この間、精神科医療環境は大きく変化してきました。まだまだ、不安定で不透明な、先の見通せない時代ではありますが、次の世代、またその次の世代にも持続可能で、患者さまが安心して治療を受けられ、職員もよりよい医療サービスが提供できる環境をと考え、建て替えを決意した次第であります。

多くのみなさんのお力添えにより、建設工事も無事完了し、6月30日に竣工式並びに内覧会を開催、7月5日から本館・東病棟として診療を開始いたしました。また、現在は、既存病棟の改修に取りかかっており、入院患者さまがより快適に過ごしていただける環境づくりを進めております。

今後も、精神科医療環境は厳しいと思いますが、新生京ヶ峰岡田病院として、「一人ひとりの患者さまの幸せのために」を基本理念に、職員一丸となって誠心誠意努力し、患者さまや地域のみなさんに信頼される病院を目指す覚悟であります。

終わりに、皆様方には、これまでと変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

京ヶ峰岡田病院
院長 岡田庸男



竣工式・内覧会のお礼

平成24年6月30日(土)午前、岡崎市長、幸田町長はじめ多くの来賓の方にご列席をいただき、竣工式を執り行いました。また、午後からは内覧会を開催し、多くのみなさんにご見学をいただき、盛会のうちに終えることができました。

梅雨の真ただ中ではありましたが、朝から照りつける暑い日にもかかわらず、公私ともに忙しいなかお越しいただきましたみなさまに職員一同、心より御礼を申し上げます。



本館・東病棟の紹介



平成23年6月に着工した本館・東病棟がいよいよ完成いたしました。『京ヶ峰の四季』リニューアル号として、今回は新しい建物の一部をご紹介します。

本館1階の外来、検査部門では診察室や、医療福祉相談室、心理療法室などの数を十分に備え、採光や天井高、広さにも配慮し余裕をもった造りにいたしました。検査では新たにCTを導入しました。電子カルテも導入し、初期の混乱で皆様にはご迷惑をおかけしておりますが、今後は新しい本館を安心して心地よく利用していただけるよう職員一同「魂」を吹き込んでまいりたいと思います。これからも地域に根差した病院づくりを進めていきます。

副院長 岡田京子

1F

1階待合ロビー

2階まで吹き抜けの待合ロビーは、大きな窓から光が差し込み、開放的で明るい雰囲気の中でゆったりとお待ちいただくことができます。



待合ロビー



受付カウンター



CT



診察風景



相談風景



脳波



心電図

1階外来診療エリア

7室に増えた診察室は、それぞれがゆとりのある広さを確保し、自然光が入るよう配慮しました。診察室の他に、心理療法室を4室、医療福祉相談室を3室設置しました。

1階検査エリア

放射線検査と生理検査を1箇所にとりまとめ、患者さまの検査負担の軽減を図ります。また、新たにCTを導入し、検査機能の充実を目指します。

2F



医局

2階病院管理部門

院長室をはじめ、病院の管理機能を2階に集約しました。また最大84名収容の会議室では、スタッフの研修など各種会議の開催により、チーム医療を推進し、精神科医療の充実に寄与してまいります。



会議室



スタッフステーション

3F



個室



4人床

3階東病棟

急性期治療が必要な患者さまが治療に専念できるよう、静けさとプライバシーを尊重した環境を整えました。

新館も完成し、当院の新しい医療・看護が始まろうとしています。ハード面は、広い空間と落ち着いた色彩、そして多くの個室を作り、治療環境を整えました。また、患者さまの安全を確保するための機器も取り入れました。この新しい空間でどのようなサービスが提供できるか、それは看護師一人ひとりの笑顔が根源となります。そして、スタッフステーションでテーブルを囲んで多職種と情報の共有を図りながら、患者さま一人ひとりの幸せに真剣に取り組む姿、この時間が精神科看護を始める一歩となります。既に始まりつつありますが、今後は入院中から患者さまも交えたカンファレンスを行ない、家族の方はもちろんのこと患者さまの声を聞きながら早期の社会復帰に向けた看護を展開したいと考えています。

総師長 森 澄美江

第7回京ヶ峰倶楽部展を開催いたしました。

平成24年6月27日(水)～7月1日(日)の期間に、岡崎市明大寺町にある岡崎市美術館にて、今年で7回目となる『京ヶ峰倶楽部展』を開催しました。この季節に於ける当院の恒例行事となり、昨年を上回る680名の方にご来場いただきました。

この倶楽部展は、病院の外で開催することで精神科病院や精神障害について理解を深めていくことと、患者さんが作業療法での作品づくりを通じて意欲を持って取り組んでいただくことを目的として開催しています。

昨年は東日本大震災があり、少しでも明るい気持ちになれるように、今年のテーマは「カラフル」としました。色とりどりの作品づくりにみんなで取り組みました。来場者のみなさんからは「感動した」「素晴らしい」などのご意見をたくさんいただき、出品した患者さんや私ども病院スタッフには最高の労いの言葉となりました。

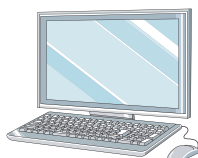
「ぜひ来年も開催してください」とのお声も多くいただき、継続して開催することの大切さを感じています。継続していく中で、変わらずにお伝えしたい部分と、新しい取り組みをバランスよく取り混ぜていけたら、と思います。



病院からのお知らせ

電子カルテを導入いたしました。

外来診療部門の本館への移転に伴い、電子カルテを導入いたしました。昨年の東日本大震災時には患者さまの診療情報が紛失し、大きな社会問題となりましたが、このシステムの導入により患者さまの診療情報の保全も可能になります。まだまだ操作に不慣れなことや、手順の変更などにより、患者さまにはご不便をおかけすることもあるかと思いますが、今後もより安全、安心な医療の提供につとめてまいります。



病院ホームページをリニューアルいたしました。

本館・東病棟のオープンに合わせ、病院ホームページのリニューアルをいたしました。患者さまやご家族、地域のみなさまに当院をよりご理解いただくため、また、より開かれた病院を目指すために、この広報誌と合わせ、積極的な情報発信を行いたいと考えております。最新情報も随時発信していく予定ですので、お時間のある時にでも一度ご覧ください。

京ヶ峰岡田病院 www.kyogamine-okada.com



10月20日(土)第49回運動会を開催いたします。 ※雨天の場合は27日(土)に延期致します。

●編集後記

新しくなった広報誌「京ヶ峰の四季」を読んでいただけましたか。これまでは、職員向けに作ってまいりましたが、これからは地域の皆さんや関係機関の方々にも読んでいただけるようにと内容を一新しました。当院の診療や職員の思い、行事や自然の美しさなどをご紹介していきたいと考えています。地域に開かれた病院、地域に貢献できる病院になりたいとの思いで、更に充実したものにしていきたいとも考えています。ご意見や感想なども聞かせていただけたらと思っています。よろしく申し上げます。

広報委員 佐野

